



●発行
関東ふるさと出水会
鹿児島県出水市出身者と
ゆかりの方々の会

●発行者 宮川 幸男

●事務局
東京都千代田区九段北1-12-16F
山口 睦男
TEL 03-3221-6205
FAX 03-3221-6206

関東ふるさと出水会

第31回総会と懇親会を開催

ゆつくりいかたいやんせ！

10月29日(日)／大手町・サンケイプラザ

今年の関東ふるさと出水会総会・懇親会は、10月29日(日) 大手町・サンケイプラザで開催します。

関東ふるさと出水会は、「関東地区在住の出水出身者やゆかりのある方」を構成員として、ふるさとを想い、ふるさとの発展に少しでも寄与したい、との趣旨で、昭和62年に設立され、昨年30回目の総会を開催することができました。今年も楽しい会になるように準備を進めています。皆様お仲間を誘いあつてご来場いただきますようお願いしています。

(開催案内は、左記の公告の通り)

ふるさと出水に思いを馳せ、いずん弁が懐かしく飛び交うふるさと会は、多くの会員、役員、地元関係者の方々の協力ご努力でこ

れまで盛大に開催され、参加しました。懇親会でのアトラクションも会員の皆様に支えられた手作りのふるさと会です。

今年はアトラクションを

来年のNHK大河ドラマ

「西郷どん」

少なく、皆様がゆつくりと飲み語り合えるような楽しめる会にしたいと工夫を凝らした企画を準備しました。応援しましょう。

市長・議長ほか

多数のご来賓も！

今年も、地元出水市から渋谷市長、田頭市議会議長、大橋副市長、商工会議所、観光協会、特産品協会そして市職員の皆さん、他のふ



華やかなチャリディングで幕開け！

みんなで飲んで祝った記念総会

昨年の関東ふるさと出水会の総会・懇親会は、第30回の記念と出水市市制施行10周年を祝って会員・来賓等150名余の参加を得て盛大に開催されました。

開会に先立ち、この一年間に亡くなられた会員に対し黙とうを奉げたのち、第一部総会の部の開会。今回の司会が歌手の尾上さとみさんです。



開け。記念総会にふさわしい華麗で若さあふれる演技に会場は万雷の拍手で盛り上がりました。

今回のチャリディングの皆さんの特別出演は、当会の幹事である花柳糸之氏が「公益社団法人日本チャリディング協会」の理事であることから特別にお願いして実現したものです。

第一部の総会は、宮川幸男会長の挨拶に続き、ご来

ふるさとの「兵六踊り」

「懐かしの歌謡漫談」も！

第二部の懇親会は、参加者の皆さんがつけあげやおいしい食事をつまみに焼酎などを頂き懇談しました。

今回のアトラクションは、30回記念ということで、地元出水市から高尾野の兵六踊り保存会のみなさんを派遣いただき、ふるさとの「兵六踊り」を披露いただきました。

ふるさと出水市から、懇親会用にたくさんの焼酎を、さらに参加者全員にお土産として出水みかんや無洗米を頂きました。

恒例の大抽選会は地元の焼酎や特産品など多数の景品があり多くの方にお土産としてお持ち帰りいただきました。

ふるさと出水市から、懇親会用にたくさんの焼酎を、さらに参加者全員にお土産として出水みかんや無洗米を頂きました。

【豪華景品のご提供】

出水市長賞、出水市議会議長賞、出水商工会議所会頭賞、出水市観光協会会長賞、出水市特産品協会会長賞

そのほか、事業者及び会員の皆様から多数の景品のご提供を頂きました(4面下段一覧表をご覧ください)。

ご提供ありがとうございました。

「関東ふるさと出水会」第31回総会のご案内

「関東ふるさと出水会」第31回総会・懇親会を下記のとおり開催します。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時：平成29年10月29日(日)／総会・懇親会：正午～3時30分

場所：大手町 サンケイプラザ 4階ホール
千代田区大手町1-7-2 電話03-3273-2257

- ・地下鉄「大手町駅」E1・A4出口 下車1分
- ・JR「東京駅」丸の内北口 下車7分

会費：男性 9,000円 女性 7,000円
学生 1,000円 25歳未満の社会人 3,000円
(同一世帯複数出席は2人目から各1,000円割引)

◎アトラクションとして「大抽選会」を開催します。豪華景品をお楽しみに！
◎出席の連絡は、同封のハガキで10月13日(金)までにお願いします。



会員の皆様におかれましては益々御健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。関東ふるさと出水会総会も今回で31回を迎えます。これも会員皆様の長年に渡るご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

10年前(平成19年)の国内の出来事と

ふるさと出水会の想い出

関東ふるさと出水会 会長

宮川 幸男 (福ノ江港出身)

さて、今回は10年前(平成19年・ふるさと出水会21回目)の国内の主な出来事と、当会について回想してみたいと思います。国内では①防衛省が発足②第1回目の東京マラソン開催③新潟県中越沖地震が発生④8

と、第21回総会・懇親会はいつものサンケイプラザで開催。会費男性八千円、女性六千円、会長は三代目中村節氏(現在86歳)で現在の近況を紹介。故金丸三郎氏(享年93歳)について親交が深かった溝川徳二氏(平

から物心両面からのご支援を頂いたことや、この年より教育委員会が中心となり「読書活動日本一」のまちづくりを目指するなど、故郷の近況を紹介。故金丸三郎氏(享年93歳)について親交が深かった溝川徳二氏(平

今も手品が趣味で現幹事の深谷藤夫氏(上町出身)が「古希を迎えて」の題材で友人らと水俣「湯の児温泉」で盛大に古希のお祝いを開催して、楽しかったことなど熱く話されています。

私にとってこの10年間で

印象深いことは、会員である姫嶋マヨノ氏(享年95歳・福ノ江港出身)が93歳頃までさいたま市見沼区から老体に鞭打ち毎年一番乗りで総会に参加され、役員会ではその意気込みで「どげんかせんといかん」と「一



それから皆様に報告したことがありますが、それは昨年、今年と若い役員が二人も他界されたことです。

一人は外園良一氏(享年66歳・朝熊出身)早稲田大学卒業後、千葉で整骨院を営み、手広く開業され、本会の幹事として長年に渡り貢献。もう一人は小村勝氏(享年66歳・上沖田出身)で本会の副会長でもあり、新橋に小村司法書士事務所開設・元東京司法書士会会長、鶴水会会長、出水市ふるさと大使など多方面で活躍されてきました。ご両人の突然の他界に際し謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

結びに、会員各位の御健勝とますますのご活躍を心からご祈念申し上げます。



ふるさと出水からの御挨拶

出水市長 渋谷 俊彦

関東ふるさと出水会の皆様におかれましては、ますます御健勝にて御活躍のこととお喜び申し上げます。また、かねてからふるさと納税をはじめ、多大なる御支援に対し心から厚く御礼申し上げます。

今年の6月に出水市で開催されましたふるさと出水交流会での和やかな歓談に続きまして、翌日のアユ獲り朝食会まで、皆様と有意義な一時を過ごさせていただきました。

さて、皆様のふるさとでは、市役所新庁舎の建屋部分が昨年11月に完成し、現在駐車場整備など外構工事が行われており、本年秋頃には竣工の予定でございます。続いて高尾野支所及び野田支所については、平成32年度までの完成を目指し、支所庁舎の整備を計画しているところでございます。

また、本年3月10日に南九州西回り自動車道の高尾野北インターチェンジが供用開始され、今年度中には出水インターチェンジが開通する予定でございます。今後物流の拡大等による地域経済の活性化に大きく寄与するものと期待しております。

さらに、本年5月1日に出水麓武家屋敷群に新たに出水麓歴史館がオープンし、市内外から多くの方に来館いただき、麓武家社会を中心とした歴史資料の展示を御覧いただいているところでございます。

市内イベントにおきましては、昨年10月末から11月

ろでございます。

来年は明治維新150周年を迎えると同時にNHK大河ドラマ「西郷どん」が放送されることが決定しており、鹿児島県の更なる盛り上がりが見込まれるところであります。本市としても、このことを絶好の機会と捉え、誘客活動等、積極的に推進していく所存でございます。

今後この素晴らしい郷土出水市が将来に渡って輝かしい未来を築いていくべきよう全力を傾注してまいりますので、会員の皆様におかれましては、これまで同様御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、関東ふるさと出水会がますますの御発展と、会員皆様方の御健勝・御多幸を心から御祈念申し上げます。ごあいさついたします。



いずんの便り

出水市議会議長 田頭 良成

関東ふるさと出水会の皆様におかれましては、ますます御健勝にて御活躍のこととお慶び申し上げます。

私は、市町合併後第6代議長として就任いたしました。2年目を迎えました。昨年は関東ふるさと出水会第30回記念総会にお招きいただきましてありがとうございました。宮川会長をはじめ、スタッフの皆様方が「ふるさと出水」を思い、協力していただいていることに對しまして深い感謝と元気をいただきました。

本年6月3日出水市におきまして、関東ふるさと出水会（ふるさと交流事業情報交換会）が開催され、自らの育った環境で旧友の方とのお話し等で懐かしい思い出話に華が咲き、楽しい

交流ができたことは幸いでした。また、翌日の6月4日は、広瀬川鮎獲り朝食会があり、天気にも恵まれ、新鮮な料理と清らかな川の流れを愛でながら、「美味しい！美味い！」とのお声をいただき関係者一同喜んでおりました。

お礼文が長くなりましたが、出水市におきましては、昨年11月から新庁舎での業務も始まっており、この庁舎は、地元産の木材を多く使用しておりますので市民の皆さんからも、木の香りが良いと評判です。皆様もふるさとにお帰りの際は、是非お立ち寄りください。また、今年5月1日には出水麓歴史館が開館しました。出水武家屋敷群内にありますので、ツルと同様

ふるさと納税にご協力を (出水市)

出水市では「ツルと歴史のまち応援基金」を設置し、国のふるさと納税制度を利用した寄付金を募集しています。「ふるさと納税制度」は、都市部等の居住地に納税する住民税等の一部を、自分のふるさと等の地方へ寄付をして税の軽減を受けることで、結果としてふるさとへ納税したことになる制度です。出水市では、寄付を頂いた方にお礼の品をお贈りしています。出水市ツルと歴史のまち応援基金へのご寄付をよろしくお願いいたします。

寄付のお申し込みはインターネットからでもできます。寄付の申し込みや税の控除等、制度の詳細については、下記あてお問い合わせください。

また、企業版ふるさと納税の対象事業として国の認定を受けた「戦争遺跡保存活用プロジェクト」に対する寄付も受付けております。ぜひ御検討いただければと思います。

出水市政経営部企画政策課
電話：0996-63-4036
FAX：0996-63-4030

ふるさと出水の思い出

久保國興 (村上出身)



出水といったら先ずは「鶴」。私が籍していた時、鶴の飛来羽数の観察を行っており、当時はいくつか百羽程度。今年2月久しぶりに帰郷し、鶴観察センターに見に行ったら何と1万5000羽。長年の鶴の保護活動の成果を実感しました。当時、怪我や病気、シベリアに帰れなかった鶴(2羽)を中学校で飼育していた、その餌にドジョウ獲りに行ったものです。

古賀幸洋 (上山崎出身)



昭和30年代は地区ごとの盆相撲大会が盛んな時代でした。期間限定で西出水駅前広場に簡易の土俵が造られ、西町地区小学生相撲大会が毎年開催されていきました。最初はサシのマワシ姿を人前に晒すのが恥ずかしく、父親に促され嫌々参加していましたが、小学4年からは公営横綱の柔道場に通い、中学・高校そして大学時代の帰省時にも多くの方々と稽古させていただきました。振り返ってみれば故郷出水で培った柔道が私の原点でした。

松園文江 (今村出身)

3人兄弟の真ん中で女の子1人という環境で育った私は、お転婆で女の子という自覚はあまりなかったようです。

山も海も川も子供が歩いて行ける位のところを育ち、春夏秋冬、外で遊ぶのが大好きでした。春は菜の花畑、れんげ草畑でかくれんぼしたり、夏は米ノ津川で唇が紫色になるまで泳ぎ、秋は野いちご、山ぼどうを取りに行き、冬はこいでん土手の斜面を段ボールで滑って遊ぶのが大好きでした。こんな天真爛漫に育った私は、都会に出てきて45年。たまに友人から「ヨッ九州男児」と言われることがありますが(笑)。未だに男勝りは直っていないようです。

健康で楽しい人生を送れていること、素晴らしい故郷「出水」に感謝。そして亡き両親に感謝です。

ふるさと出水の行事

- 平成29年
- 10月初旬～中旬 ツルの第1陣渡来 (東西干拓地)
- 10月9日予定 パーベキユーIN上場 (上場小学校グラウンド)
- 10月10日 コスモスが見ごろ (上場コスモス園)
- 10月22日 出水ツルマラソン大会 (市内一円)
- 10月下旬 味噌なめてまつり (収穫祭) (みそめての碑公園)
- 10月28・29日 出水地域文化祭 (文化会館・総合体育館)
- 10月28・29日 野田地域文化祭 (文化会館・総合体育館)
- 11月1日 ケタ打瀬瀬漁業解禁 (八代海)
- 11月3日 ツル観察センター開所式 (ツル観察センター)
- 11月3日 西日本オールドルカ1フェスティバル (野田運動公園)
- 10月28日・11月11日 いずみマチ・テラスく竹灯籠つくろの祭典 (出水麓武家屋敷群、出水本町・高尾野地区・野田地区商店街、その他出水市内各所)
- 10月28日 土曜祭り (出水市本町通り)
- 11月11・12日 高尾野地域文化祭 (高尾野農村環境改善センター等)
- 11月18・19日 出水市大産業祭 (陸上競技場周辺)
- 11月23日予定 たかおの鶴駅伝大会 (高尾野川ジョギングロード)
- 11月26日 市民駅伝大会 (陸上競技場周辺)
- 11月26日 第11回着物で出水武家屋敷を歩く会 出水麓武家屋敷群
- 12月2日 オルレフェア (九州オルレコース)
- 12月3日予定 「野田郷むらまつり」野田産物祭 (野田農産加工施設及び周辺)
- 12月17日 市内地区対抗駅伝競走大会 (市内一円)
- 12月下旬 あったか歳末特産品まつり (高尾野きらめきドーム)
- 平成30年
- 1月1日 ツル観察センター早朝開館 (ツル観察センター)
- 1月5日 成人式文化会館等
- 1月7日 消防出初式 (広瀬川河川敷等)
- 2月中旬～3月上旬 寒緋桜を見におじゃんせ (野田町上名熊陳馬場通り)
- 2月21日 いずみみ街バル (出水市内)
- 3月中旬 ツルを送るタベ (出水公会堂)
- 3月21・22日 たかおの中の市 (高尾野町市街地)
- 3月下旬 いずみ桜まつり (特攻碑公園)
- 4月上旬 東光山夜桜が見ごろ (東光山公園)
- 4月16日 出水特攻碑慰霊祭 (特攻碑公園)
- 4月29日 野間之関所まつり ウォーキング大会 (野間之関所スタート・ゴール)
- 6月1日 アユ漁解禁 (高尾野川水系)
- 6月3日 アユ漁解禁 (米ノ津川水系)
- 6月上旬～下旬 あじさいが見ごろ (大川内東雲の里あじさい峡)
- 7月上旬 市民体育大会総合開会式 (文化会館)
- 7月下旬 海洋公園プール開所式 (海洋公園プール)
- 7月下旬 夏祭りいずみ鶴翔祭 (本町商店街・総合運動公園)
- 8月上旬～中旬 高尾野夏祭り・野田郷夏祭り (高尾野駅周辺・野田運動場)
- 8月下旬 第4回出水いかだレース大会 米ノ津川(上知識橋周辺)
- 9月・10月 地区別市民体育大会 (各地区運動公園)
- 10月・5月 出水地区植木市 (高尾野地区植木市2のつく日(平和町)・7のつく日(高尾野町下水流))



株式会社 パレデ糸之

代表取締役社長 花柳 糸之

関東ふるさと出水会 副会長

金子 英男 (栄町出身)

〒三三五〇三三
横浜市中区磯子区杉田二七二六四二二
☎ ☎ 〇四五七五二二五五

関東ふるさと出水会 副会長

泉工業株式会社 代表取締役 花山 憲明 (切通出身)

〒一五〇〇〇四
東京都港区新橋三二一〇(石井ビル)
☎ ☎ 〇三三三三二二八六一
FAX ☎ 〇三三三三〇八八八四

関東ふるさと出水会 会長

宮川 幸男 (福ノ江港出身)

〒二二二〇二二
川崎市高津区坂戸二二二〇二二
☎ ☎ 〇四四八八三三三三
☎ ☎ 〇四四八八三三三三
E-mail: kagoshima@yakawa.co.jp

関東ふるさと出水会 顧問

伊藤 藩 (諏訪馬場出身)

(自宅) 川崎市麻生区王禅寺東一八一
☎ ☎ 〇九〇四七三九一四四七

関東ふるさと出水会 顧問

中村 節 (美原町・安原出身)

お陰様でアサヒグループ創立五十一周年
〒一五〇〇〇四 東京都港区新橋五七一三
☎ ☎ 〇三三三三三三〇〇五八

空気輸送・集塵装置・設計施工

原口工業株式会社

取締役会長 原口 良則
Yoshinori Haraguchi

〒175-0082 東京都板橋区高島平9-8-2
TEL:03-3936-2121 FAX:03-3936-2199
E-mail haraguchi@haraguchi-k.co.jp
URL http://www.haraguchi-k.co.jp

「ひと」と人、「農」と地域・都市をつなぎ
うるおいと豊かさをともに感じる
「実感社会」を目指します。

いずみ 鹿兒島いずみ
出水市高尾野町下水流890番地
☎ 64-2600

関東ふるさと出水会 代表幹事

山口税理士事務所 税理士 山口 睦男 (太田出身)

〒一〇二〇〇七三
東京都千代田区九段北一〇二〇七三
TEL ☎ 〇三三三三三三三三
FAX ☎ 〇三三三三三三三三

関東ふるさと出水会 副会長

麻生 雍一郎 (上野馬場出身)

☎ ☎ 〇九〇六〇〇六七八九

関東ふるさと出水会 副会長

株式会社コンゴ商会 代表取締役 長 平 原定敬 (米ノ津・元町出身)

〒一三〇〇三三
東京都文京区湯島一三〇〇三三
☎ ☎ 〇三三三三三七七八八三

ふるさと「情報交換会&鮎獲り朝食会」

出水市役所新庁舎、出水麓歴史館も訪問

ふるさと交流グループ長 松永 幸一（上野馬場出身）

恒例となっている2年ごとの「ふるさと交流会」が6月第一日曜日の米ノ津川鮎漁解禁に合わせて、6月3日（土）～4日（日）に行われました。

前日2日の金曜日には、宮川会長、山口代表幹事とともに、完成したばかりで



恒例となっている2年ごとの「ふるさと交流会」が6月第一日曜日の米ノ津川鮎漁解禁に合わせて、6月3日（土）～4日（日）に行われました。

床の木目も鮮やかな新市庁舎に渋谷市長を表敬訪問し、企業誘致や台湾埔里鎮（市）との交流など最近の市政動向について話を伺いました。そのあと、出水小学校前に5月開館したばかりの「出水麓歴史館」を訪れ、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている出水麓地区のジオラマ模型・映像・歴史資料を見学しました。

3日の土曜日は、ホテルキングで情報交換会が、関東ふるさと出水会から25名、市長、議長はじめ市関係者・同関係団体に加え、今年は「鹿児島出水会」からも11名出席いただき総勢59名で開催されました。ぶりの刺身・つけあげ・芋焼

4日の日曜日。いよいよ米ノ津川の鮎漁解禁日、早朝から広瀬橋の上流に立網を張り鮎が網に掛かるのを待つ。今年は鮎の遡上が少なく小ぶりとのことでしたが、それでも香しい鮎がとれ参加者の目を惹きつけてきました。河原では市役所の方々による鮎の塩焼き

が振舞われ、串ごと頬張り焼酎片手に話も盛り上がりました。そして私にとっての極め付きは鮎の「せぎい」脊切りの詠り、生の鮎を背から小さく切りキュウリ

の細切りと一緒に酢味噌で食べる背越なます「せぎい」は他では口に入らないまさに懐かしの味覚でした。今年はご家族での参加も多く鮎獲りを間近に見るのは初めてだったのか興味津々の小学生などの子供たちの姿に心が和み、清らかな

川面を眺めながら、ふるさとの良さを再認識したひと時を過ごすことが出来ました。今回も、ふるさと交流イベントの準備に多大なご尽力いただき、心温まる「おもてなし」で迎えていただいた地元市関係者の皆様、本当にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会



恒例となっている2年ごとの「ふるさと交流会」が6月第一日曜日の米ノ津川鮎漁解禁に合わせて、6月3日（土）～4日（日）に行われました。

床の木目も鮮やかな新市庁舎に渋谷市長を表敬訪問し、企業誘致や台湾埔里鎮（市）との交流など最近の市政動向について話を伺いました。そのあと、出水小学校前に5月開館したばかりの「出水麓歴史館」を訪れ、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている出水麓地区のジオラマ模型・映像・歴史資料を見学しました。

3日の土曜日は、ホテルキングで情報交換会が、関東ふるさと出水会から25名、市長、議長はじめ市関係者・同関係団体に加え、今年は「鹿児島出水会」からも11名出席いただき総勢59名で開催されました。ぶりの刺身・つけあげ・芋焼

4日の日曜日。いよいよ米ノ津川の鮎漁解禁日、早朝から広瀬橋の上流に立網を張り鮎が網に掛かるのを待つ。今年は鮎の遡上が少なく小ぶりとのことでしたが、それでも香しい鮎がとれ参加者の目を惹きつけてきました。河原では市役所の方々による鮎の塩焼き

が振舞われ、串ごと頬張り焼酎片手に話も盛り上がりました。そして私にとっての極め付きは鮎の「せぎい」脊切りの詠り、生の鮎を背から小さく切りキュウリ

の細切りと一緒に酢味噌で食べる背越なます「せぎい」は他では口に入らないまさに懐かしの味覚でした。今年はご家族での参加も多く鮎獲りを間近に見るのは初めてだったのか興味津々の小学生などの子供たちの姿に心が和み、清らかな

川面を眺めながら、ふるさとの良さを再認識したひと時を過ごすことが出来ました。今回も、ふるさと交流イベントの準備に多大なご尽力いただき、心温まる「おもてなし」で迎えていただいた地元市関係者の皆様、本当にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

小村 勝 氏を偲ぶ



恒例となっている2年ごとの「ふるさと交流会」が6月第一日曜日の米ノ津川鮎漁解禁に合わせて、6月3日（土）～4日（日）に行われました。

床の木目も鮮やかな新市庁舎に渋谷市長を表敬訪問し、企業誘致や台湾埔里鎮（市）との交流など最近の市政動向について話を伺いました。そのあと、出水小学校前に5月開館したばかりの「出水麓歴史館」を訪れ、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている出水麓地区のジオラマ模型・映像・歴史資料を見学しました。

3日の土曜日は、ホテルキングで情報交換会が、関東ふるさと出水会から25名、市長、議長はじめ市関係者・同関係団体に加え、今年は「鹿児島出水会」からも11名出席いただき総勢59名で開催されました。ぶりの刺身・つけあげ・芋焼

4日の日曜日。いよいよ米ノ津川の鮎漁解禁日、早朝から広瀬橋の上流に立網を張り鮎が網に掛かるのを待つ。今年は鮎の遡上が少なく小ぶりとのことでしたが、それでも香しい鮎がとれ参加者の目を惹きつけてきました。河原では市役所の方々による鮎の塩焼き

が振舞われ、串ごと頬張り焼酎片手に話も盛り上がりました。そして私にとっての極め付きは鮎の「せぎい」脊切りの詠り、生の鮎を背から小さく切りキュウリ

の細切りと一緒に酢味噌で食べる背越なます「せぎい」は他では口に入らないまさに懐かしの味覚でした。今年はご家族での参加も多く鮎獲りを間近に見るのは初めてだったのか興味津々の小学生などの子供たちの姿に心が和み、清らかな

川面を眺めながら、ふるさとの良さを再認識したひと時を過ごすことが出来ました。今回も、ふるさと交流イベントの準備に多大なご尽力いただき、心温まる「おもてなし」で迎えていただいた地元市関係者の皆様、本当にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

恒例となっている2年ごとの「ふるさと交流会」が6月第一日曜日の米ノ津川鮎漁解禁に合わせて、6月3日（土）～4日（日）に行われました。

床の木目も鮮やかな新市庁舎に渋谷市長を表敬訪問し、企業誘致や台湾埔里鎮（市）との交流など最近の市政動向について話を伺いました。そのあと、出水小学校前に5月開館したばかりの「出水麓歴史館」を訪れ、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている出水麓地区のジオラマ模型・映像・歴史資料を見学しました。

3日の土曜日は、ホテルキングで情報交換会が、関東ふるさと出水会から25名、市長、議長はじめ市関係者・同関係団体に加え、今年は「鹿児島出水会」からも11名出席いただき総勢59名で開催されました。ぶりの刺身・つけあげ・芋焼

4日の日曜日。いよいよ米ノ津川の鮎漁解禁日、早朝から広瀬橋の上流に立網を張り鮎が網に掛かるのを待つ。今年は鮎の遡上が少なく小ぶりとのことでしたが、それでも香しい鮎がとれ参加者の目を惹きつけてきました。河原では市役所の方々による鮎の塩焼き

が振舞われ、串ごと頬張り焼酎片手に話も盛り上がりました。そして私にとっての極め付きは鮎の「せぎい」脊切りの詠り、生の鮎を背から小さく切りキュウリ

の細切りと一緒に酢味噌で食べる背越なます「せぎい」は他では口に入らないまさに懐かしの味覚でした。今年はご家族での参加も多く鮎獲りを間近に見るのは初めてだったのか興味津々の小学生などの子供たちの姿に心が和み、清らかな

川面を眺めながら、ふるさとの良さを再認識したひと時を過ごすことが出来ました。今回も、ふるさと交流イベントの準備に多大なご尽力いただき、心温まる「おもてなし」で迎えていただいた地元市関係者の皆様、本当にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

恒例となっている2年ごとの「ふるさと交流会」が6月第一日曜日の米ノ津川鮎漁解禁に合わせて、6月3日（土）～4日（日）に行われました。

床の木目も鮮やかな新市庁舎に渋谷市長を表敬訪問し、企業誘致や台湾埔里鎮（市）との交流など最近の市政動向について話を伺いました。そのあと、出水小学校前に5月開館したばかりの「出水麓歴史館」を訪れ、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている出水麓地区のジオラマ模型・映像・歴史資料を見学しました。

3日の土曜日は、ホテルキングで情報交換会が、関東ふるさと出水会から25名、市長、議長はじめ市関係者・同関係団体に加え、今年は「鹿児島出水会」からも11名出席いただき総勢59名で開催されました。ぶりの刺身・つけあげ・芋焼

4日の日曜日。いよいよ米ノ津川の鮎漁解禁日、早朝から広瀬橋の上流に立網を張り鮎が網に掛かるのを待つ。今年は鮎の遡上が少なく小ぶりとのことでしたが、それでも香しい鮎がとれ参加者の目を惹きつけてきました。河原では市役所の方々による鮎の塩焼き

が振舞われ、串ごと頬張り焼酎片手に話も盛り上がりました。そして私にとっての極め付きは鮎の「せぎい」脊切りの詠り、生の鮎を背から小さく切りキュウリ

の細切りと一緒に酢味噌で食べる背越なます「せぎい」は他では口に入らないまさに懐かしの味覚でした。今年はご家族での参加も多く鮎獲りを間近に見るのは初めてだったのか興味津々の小学生などの子供たちの姿に心が和み、清らかな

川面を眺めながら、ふるさとの良さを再認識したひと時を過ごすことが出来ました。今回も、ふるさと交流イベントの準備に多大なご尽力いただき、心温まる「おもてなし」で迎えていただいた地元市関係者の皆様、本当にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

恒例となっている2年ごとの「ふるさと交流会」が6月第一日曜日の米ノ津川鮎漁解禁に合わせて、6月3日（土）～4日（日）に行われました。

床の木目も鮮やかな新市庁舎に渋谷市長を表敬訪問し、企業誘致や台湾埔里鎮（市）との交流など最近の市政動向について話を伺いました。そのあと、出水小学校前に5月開館したばかりの「出水麓歴史館」を訪れ、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている出水麓地区のジオラマ模型・映像・歴史資料を見学しました。

3日の土曜日は、ホテルキングで情報交換会が、関東ふるさと出水会から25名、市長、議長はじめ市関係者・同関係団体に加え、今年は「鹿児島出水会」からも11名出席いただき総勢59名で開催されました。ぶりの刺身・つけあげ・芋焼

4日の日曜日。いよいよ米ノ津川の鮎漁解禁日、早朝から広瀬橋の上流に立網を張り鮎が網に掛かるのを待つ。今年は鮎の遡上が少なく小ぶりとのことでしたが、それでも香しい鮎がとれ参加者の目を惹きつけてきました。河原では市役所の方々による鮎の塩焼き

が振舞われ、串ごと頬張り焼酎片手に話も盛り上がりました。そして私にとっての極め付きは鮎の「せぎい」脊切りの詠り、生の鮎を背から小さく切りキュウリ

の細切りと一緒に酢味噌で食べる背越なます「せぎい」は他では口に入らないまさに懐かしの味覚でした。今年はご家族での参加も多く鮎獲りを間近に見るのは初めてだったのか興味津々の小学生などの子供たちの姿に心が和み、清らかな

川面を眺めながら、ふるさとの良さを再認識したひと時を過ごすことが出来ました。今回も、ふるさと交流イベントの準備に多大なご尽力いただき、心温まる「おもてなし」で迎えていただいた地元市関係者の皆様、本当にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

恒例となっている2年ごとの「ふるさと交流会」が6月第一日曜日の米ノ津川鮎漁解禁に合わせて、6月3日（土）～4日（日）に行われました。

床の木目も鮮やかな新市庁舎に渋谷市長を表敬訪問し、企業誘致や台湾埔里鎮（市）との交流など最近の市政動向について話を伺いました。そのあと、出水小学校前に5月開館したばかりの「出水麓歴史館」を訪れ、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている出水麓地区のジオラマ模型・映像・歴史資料を見学しました。

3日の土曜日は、ホテルキングで情報交換会が、関東ふるさと出水会から25名、市長、議長はじめ市関係者・同関係団体に加え、今年は「鹿児島出水会」からも11名出席いただき総勢59名で開催されました。ぶりの刺身・つけあげ・芋焼

4日の日曜日。いよいよ米ノ津川の鮎漁解禁日、早朝から広瀬橋の上流に立網を張り鮎が網に掛かるのを待つ。今年は鮎の遡上が少なく小ぶりとのことでしたが、それでも香しい鮎がとれ参加者の目を惹きつけてきました。河原では市役所の方々による鮎の塩焼き

が振舞われ、串ごと頬張り焼酎片手に話も盛り上がりました。そして私にとっての極め付きは鮎の「せぎい」脊切りの詠り、生の鮎を背から小さく切りキュウリ

の細切りと一緒に酢味噌で食べる背越なます「せぎい」は他では口に入らないまさに懐かしの味覚でした。今年はご家族での参加も多く鮎獲りを間近に見るのは初めてだったのか興味津々の小学生などの子供たちの姿に心が和み、清らかな

川面を眺めながら、ふるさとの良さを再認識したひと時を過ごすことが出来ました。今回も、ふるさと交流イベントの準備に多大なご尽力いただき、心温まる「おもてなし」で迎えていただいた地元市関係者の皆様、本当にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

恒例となっている2年ごとの「ふるさと交流会」が6月第一日曜日の米ノ津川鮎漁解禁に合わせて、6月3日（土）～4日（日）に行われました。

床の木目も鮮やかな新市庁舎に渋谷市長を表敬訪問し、企業誘致や台湾埔里鎮（市）との交流など最近の市政動向について話を伺いました。そのあと、出水小学校前に5月開館したばかりの「出水麓歴史館」を訪れ、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている出水麓地区のジオラマ模型・映像・歴史資料を見学しました。

3日の土曜日は、ホテルキングで情報交換会が、関東ふるさと出水会から25名、市長、議長はじめ市関係者・同関係団体に加え、今年は「鹿児島出水会」からも11名出席いただき総勢59名で開催されました。ぶりの刺身・つけあげ・芋焼

4日の日曜日。いよいよ米ノ津川の鮎漁解禁日、早朝から広瀬橋の上流に立網を張り鮎が網に掛かるのを待つ。今年は鮎の遡上が少なく小ぶりとのことでしたが、それでも香しい鮎がとれ参加者の目を惹きつけてきました。河原では市役所の方々による鮎の塩焼き

が振舞われ、串ごと頬張り焼酎片手に話も盛り上がりました。そして私にとっての極め付きは鮎の「せぎい」脊切りの詠り、生の鮎を背から小さく切りキュウリ

の細切りと一緒に酢味噌で食べる背越なます「せぎい」は他では口に入らないまさに懐かしの味覚でした。今年はご家族での参加も多く鮎獲りを間近に見るのは初めてだったのか興味津々の小学生などの子供たちの姿に心が和み、清らかな

川面を眺めながら、ふるさとの良さを再認識したひと時を過ごすことが出来ました。今回も、ふるさと交流イベントの準備に多大なご尽力いただき、心温まる「おもてなし」で迎えていただいた地元市関係者の皆様、本当にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

米ノ津川広瀬橋河川敷での鮎獲り交流会

「寄付・運営費をいただいた方々」

（敬称略・順不同）

平成二十八年度

安藤省三、平原定敬、池田尚弘、金子英男、山口睦男、宮路京子、小村勝、瀬下美枝子、松園文江、金沢春枝、前原勝、松園文江、茂原由美、坂上寿子、山坂法道、田子ノ浦伸一、羽田野代里子、矢野武久、山上努、神田榮一、市来晴男、川内輝夫、花山三郎、近藤孝志、柳井文子、畠中武文、峰岡睦久、宮川貞幸、柴田温子、堂脇志農夫、中村節、嶋原晶子、山久久子、清水忠、瀧澤昌子、筑紫みずえ、東明義、小原茂美、佐藤せいすい、伊藤善、片山茂美、齊藤恵美子、森常彦、溝上春夫、浦辺美代子、森尚子、大島洋志、洲上ミチ子、田代進、武本良孝、井上洋子、松崎一正、房村典子、小濱三成、下田薩男、辻田勇二、高久昌子、森内英幸、前田正光、鶴岡和代、川瀬洋子、阿部米子、野間口至、宮川幸男、浜畑武光、野間口敏子、高松進、尾上豊喜、若松江美子、伊藤勝、古井徳松、木村昌子、渡辺悦子

平成二十八年度

運営費 遠井郁夫、小川洋子、井手幸治、松坂喜成、金子英男、花山憲明、吉田マキエ、河上勇、山口睦男、野島晋一、嶋原晶子、森内英幸、堂脇志農夫、伊藤勝、紫尾一秀

歌う新潟ブルースがオハコ

※ ※

川添幸一（高校時代の同期、福岡市在中）からの追悼

小村勝氏とは幼馴染みで小学校から中学、そして出水工業高校では3年間同じクラスでした。

過去のいろいろな交流や出来事が脳裏をかすめています。

小村司法書士事務所近くの新橋駅や有楽町駅付近で一杯やつてはいろんな話を話合い相談もしていました。

彼は非常に努力家で社会人になってから苦学して司

新市庁舎の落成を祝して「イヌマキ」を記念植樹

この度、出水市の新市庁舎が完成し、11月に完成披露式典が開催される予定です。新庁舎落成を祝して、

関東ふるさと出水会では、他のふるさと会（東京高尾野会、東京野田会、関西出水会、福岡・出水交



関東ふるさと出水会 会計監事 鳴原 晶子 (諏訪馬場出身)

関東ふるさと出水会 幹事 松ヶ野 全 律 (莊下出身)

税理士 花山 二郎 (前田出身)

第21回渋谷おはら祭 平成30年5月20日(日) 1万羽の鶴の宣伝におはら節を踊りましょう

関東ふるさと出水会 幹事 松永 幸一 (上野馬場出身)

シグマ国際特許事務所 横浜オフィス 弁理士 松下 亮 (上野出身)

ふる里の味 県産本格(芋)焼酎各種 地方発送承ります

出水酒造株式会社 代表取締役 東 孝昭 (福岡・出水交流会 副会長)

会社名またはお名前	郵便番号・住所	電話 / FAX	ご提供品
出水酒造(株)	〒899-0208 鹿児島県出水市水文町358番地	0120-269-213/ 0120-675-213	出水は鶴之里、出水に舞姫、 赤鶴(各1,800ml×6)
雲海酒造(株) 東京支店	〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3 ヒュリック江戸橋ビル2階	03-3510-1461/ 03-3240-5726	さつま木挽 (900ml×6)
神酒造(株)	〒899-0401 鹿児島県出水市高尾野町大久保239 番地	0996-82-0001/ 0996-82-0002	薩摩利休酒 (ぼんたん、ぶどう、 みかん、各4本)
長島研蔵(有)	〒899-1302 鹿児島県出水郡長島町平尾387番地	0996-88-2015/ 0996-88-2677	さつま島美人、黒島美人 (900ml×各6)
ホテルキング	〒899-0206 鹿児島県出水市向江町5-18	0996-62-1511	ベア宿泊券 1本
出水・天然温泉 ぬくもりの湯	〒899-0131 鹿児島県出水市明神町1744-1	0996-79-3726/ 0996-79-3688	温泉宿泊ベア利用券 4本
マルイ食品(株)	〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-8-2 K1Bビル3階	03-3526-4771/ 03-3526-4881	たまごスープ30食×5セット
(株)パレデス之 花柳系之 原口工業(株)	〒107-0062 東京都港区南青山4-9-22 アウルビル3FB 〒175-0082 東京都板橋区高島平9-8-2	03-3401-3121 03-3936-2121	クオカード(3万円) ビール券35,000円相当
(株)ワタナベ 渡部秀夫	〒110-0015 東京都台東区東上野6-10-8	03-3844-9281	薩摩の雫美容液 12本
カネノ販売(株)	〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄町3-30-2	099-268-0153/ 099-260-0260	むかし懐かしいお醤油お土産セット (全員に) 170個
水溜食品(株)	〒891-3511 鹿児島県南さつま市金峰町宮崎 2940	0993-77-0108/ 0993-77-1423	漬物セット(全員に) 170個
薩摩なた豆本舗	〒260-0032 千葉県千葉市中央区登戸1-9-1	0120-838-070/ 0120-838-779	なた豆歯磨き(全員に) 170個
肥薩おれんじ鉄道(株) 十二(株) 茂原由美 山中久佐子			鉄道カレンダー 20本 浴着焙煎「旅香おる珈琲」10個 無洗米セット 5本 洋服布地 10枚